

放射線部

1. スタッフ構成(2026年3月時点)

- 中路 光紀(放射線部長、放射線部技師長)
- <CT検査係>
- 内田 英雄(係長)、黒河 寛之、山本 航己、山中 裕介
[64列CT 1台、64列×2CT 1台、320列CT 1台、一般撮影装置 1台]
- <画像解析係>
- 宇都宮 慎一(係長)、武智 祐誠
- <一般撮影検査係>
- 三宅 宣雅(係長)、平林 正明、川又 雅也、植田 菜緒、池田 富美子、福永 朱
[一般撮影装置 4台、パノラマ装置 1台、乳房撮影装置 1台、X線TV装置 1台、骨密度測定装置 1台、ポータブル撮影装置 6台、内視鏡室X線TV装置 2台]
- <血管撮影検査係>
- 千葉 秀之(係長)、織川 陽介、脇田 浩輝、河野 敦、田中 龍之介
[心カテーテル装置 1台、一般アンギオ装置 1台、アンギオCT装置 1台、HBOR装置 1台]
- <MR検査係>
- 峰雪 浩統(係長)、伊藤 直起、曾我部 翔、益田 翔太郎
[3.0T・MR装置 2台、1.5T・MR装置 1台]
- <RI検査係>
- 渡辺 真由美(係長)、小林 幸雄、三好 泰輔、河田 皐、村上 良夫
[PET-CT装置 2台、ガンマカメラ 2台]
- <放射線治療係>
- 渡部 浩司(係長)、小菊 奈都子、小田 真由美、森山 和俊、山内 史人、越智 毅
[ライナック(4・6・10・6FFF・10FFF.M) 1台、ライナック(4・10M) 1台、シミュレーターCT 1台、位置決め装置 1台、ガンマナイフ 1台]

2. 認定資格取得(2026年3月時点)

資格名	資格取得者
原子力規制委員会第1種放射線取扱主任者	渡部浩司、小菊奈都子、伊藤直起、三好泰輔、益田翔太郎、小田真由美、植田菜緒、森山和俊、越智毅
原子力規制委員会第2種放射線取扱主任者	小菊奈都子、脇田浩輝
日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師	三宅宣雅、峰雪浩統、渡辺真由美、小菊奈都子、河田皐、小田真由美、田中龍之介、川又雅也、植田菜緒、池田富美子
放射線治療品質管理機構放射線治療品質管理士	渡部浩司、小菊奈都子、越智毅
日本放射線治療専門放射線技師認定機構放射線治療専門放射線技師	渡部浩司、小菊奈都子、小田真由美、越智毅
医学物理士認定機構医学物理士	渡部浩司、森山和俊、越智毅
日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構医用画像情報専門技師	三宅宣雅

日本医療情報学会医療情報技師	三宅宣雅、峰雪浩統、宇都宮慎一、曾我部翔、小田真由美、河野敦、田中龍之介
日本X線CT専門技師認定機構X線CT認定技師	三宅宣雅、内田英雄、渡辺真由美、宇都宮慎一、黒河寛之、伊藤直起、三好泰輔、河田皐、脇田浩輝、曾我部翔、小田真由美、川又雅也
日本磁気共鳴専門技術者認定機構磁気共鳴専門技術者	伊藤直起、曾我部翔
日本診療放射線技師会放射線機器管理士	渡辺真由美
日本診療放射線技師会放射線管理士	三宅宣雅、渡辺真由美、河田皐、曾我部翔
日本診療放射線技師会災害支援認定診療放射線技師	渡辺真由美、河田皐
日本診療放射線技師会医療画像情報精度管理士	渡辺真由美
日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師	宇都宮慎一、織川陽介
肺がんCT検診認定機構肺がんCT検診認定技師	伊藤直起、河田皐
日本救急撮影技師認定機構救急撮影技師	三宅宣雅、渡辺真由美、伊藤直起、河田皐、曾我部翔
日本診療放射線技師会オートプシー・イメージング認定診療放射線技師	渡辺真由美、河田皐、曾我部翔
PET認定技師	峰雪浩統、渡辺真由美、小林幸雄、小菊奈都子、三好泰輔、河田皐、益田翔太郎
日本診療放射線技師会画像等手術支援認定診療放射線技師	渡辺真由美、宇都宮慎一、黒河寛之、伊藤直起、河田皐、曾我部翔、小田真由美
日本診療放射線技師会臨床実習指導教員	渡辺真由美
日本診療放射線技師会放射線被ばく相談員	渡辺真由美、河田皐、曾我部翔
原子力災害医療派遣チーム研修修了	渡辺真由美、河田皐、武智祐誠
原子力災害医療中核人材研修修了	渡辺真由美、平林正明、河田皐、武智祐誠
甲状腺簡易測定研修修了	渡辺真由美、平林正明、河田皐、武智祐誠
日本核医学専門技師認定機構核医学専門技師	益田翔太郎
ホールボディカウンタ(WBC)研修修了	平林正明
厚生労働省日本DMAT隊員	渡辺真由美

3. 運営方針

- (1) チーム医療の一員として各科、各部署との連携を図り、患者さんの立場に立ち、より良い医療を行います。
- (2) 迅速かつ的確な検査を行い検査目的に沿った画像処理を行い、情報量の多い画像を速やかに診療科へ提供します。
- (3) がん診療連携拠点病院として、より高精度な放射線治療を行います。
- (4) 患者満足度の向上ならびに業務の効率化を進めます。
- (5) 装置の保守点検を行い、放射線の適正使用に努めます。

4. 実績

■ 一般撮影・透視・骨塩定量検査・乳房撮影件数

	2024	2025
一般撮影	56,508	56,617
ポータブル	18,772	19,383
造影透視	2,800	2,711
単純透視	842	756
骨塩定量	1,177	1,280
乳房撮影	4,598	4,210
合計	84,697	84,957

■ 一般血管撮影件数

	2024	2025
静脈造影	1	1
動脈造影	234	248
血管塞栓術	188	201
脳血管内手術	83	105
血管拡張術	382	377
動注(カテ留置)	29	10
フィルター留置	26	15
その他	87	89
合計	1,030	1,046

■ 心臓カテーテル検査件数

	2024	2025
右心検査	18	28
左心検査	375	408
冠動脈形成術	348	374
心筋焼灼術	178	167
電気生理学検査	4	3
体外ペーシング	31	32
ペースメーカー移植術	141	104
その他	224	295
合計	1,319	1,411

	2024	2025
小児心カテ	5	12

■ CT 撮影件数

	2024	2025
頭部		
単純	6,222	5,136
造影	611	787
躯幹部		
単純	16,591	17,336
造影	11,544	11,641
四肢		
単純	828	786
造影	22	42
合計	35,818	35,728

[再掲(多部位・頭部・躯幹部・四肢の内訳)]

	2024	2025
躯幹部		
全身外傷単純	75	51
全身外傷造影	50	72
心臓	694	610
CTC	14	11
小児頭部外傷	17	22
生検	135	165
照射計画	561	524
画像処理	12,119	12,270
AI	887	967

■ MR 撮影件数

	2024	2025
頭部		
単純	3,881	3,964
造影	1,201	1,176
躯幹部		
単純	4,713	4,942
造影	1,353	1,298
四肢		
単純	185	227
造影	28	20
合計		
単純	8,779	9,133
造影	2,582	2,494

■ 放射線治療件数

	2024	2025
外部照射	5,276	4,481
全身照射	12	26
IMRT	3,686	2,790
定位照射	110	129
合計	9,084	7,426

■ ガンマナイフ治療件数

	2024	2025
院内患者	61	76
県立病院間紹介患者	0	3
外部紹介患者		
県内	64	84
県外	2	0
合計	127	163

■ 核医学検査件数

	2024	2025
心筋検査		
安静	17	11
負荷	129	142
脳血流検査		
脳血流	185	132

特殊	77	69
甲状腺・副甲状腺	107	77
腎・副腎	56	66
肺	3	6
骨	107	102
消化管	7	11
腫瘍・炎症	13	17
甲状腺治療	16	18
前立腺がん治療	6	6
合計	723	657

■ PET 検査件数

	2024	2025
院内患者	2,043	2,076
県立病院間紹介患者	5	23
県立病院以外	370	420
PET ドック	163	140
受託検査	75	90
合計	2,656	2,749

5. 2026 年度目標

- (1) 最新医療に適合する検査・治療を提供するよう日々努力し、検査の質向上、治療精度向上および標準化に努めます。
- (2) 医療安全に係る部内研修を実施し、0レベルのインシデント報告の推進および医療の安全確保と医療の質の維持・向上に努めます。
- (3) 業務の効率化とタスクシフトを進め、多職種連携を行います。
- (4) 医療放射線の安全の確保・管理に努めます。

6. 学術関係

(1) 学会発表および講演

1. 渡辺真由美. 「原子力災害時における個人防護装備について」「原子力災害時の処置室等の養生」. 原子力災害医療協力機関研修. 大洲 (2025.2.20)
2. 渡辺真由美. 令和 5 年度能登半島地震 DMAT 活動報告. 令和 6 年度愛媛県職員診療放射線技師の会研修会. 松山 (2025.3.1)
3. 渡辺真由美、馬越健介. 原子力災害を含む複合災害時の愛媛県災害医療対策部の組織体制の構築. 第 30 回日本災害医学会総会・学術集会. 名古屋 (2025.3.6-3.8)
4. 黒河寛之、宇都宮慎一、米沢数馬. EVAR 術後症例における 4DCT と血管造影のエンドリーク Type 分類比較初期報告. Japan Endovascular Treatment Conference 2025. 大阪 (2025.4.25-27)
5. 宇都宮慎一、河野敦、脇田浩輝、佐伯翔太(今治病院)、三好泰輔、千葉秀之. 下肢末梢血管治療における 10 倍希釈造影剤対応撮影プロトコルの検証. Japan Endovascular Treatment Conference 2025. 大阪 (2025.4.25-27)
6. 渡辺真由美、馬越健介. 原子力災害を含む複合災害時の情報共有・情報管理のあり方について～令和 6 年度愛媛県原子力防災訓練より～. 第 28 回日本臨床救急医学会総会・学術集会. 横浜 (2025.6.19-21)
7. 河田阜、益田翔太郎. 18F-フルシクロピン PET/CT の収集開始時間に関する検討. 日本放射線技術学会中国・四国支部第 26 回夏季学術大会. 広島 (2025.7.5-6)
8. 小菊奈都子、小田真由美、植田菜緒、池田富美子、中嶋利恵、渡辺真由美、畑地登志子、松岡欣也、佐川庸. マンモグラフィ撮影における受診者の羞恥心とその要因解析. 第 33 回日本乳癌学会学術総会. 東京 (2025.7.10-12)
9. 宇都宮慎一. DRLs2020 以降の心臓カテーテルインターベンションにおける被ばく推移調査. 第 33 回日本心血管インターベンション治療学会. 大阪

(2025.7.17-19)

10. 田中龍之介、河野敦、脇田浩輝、織川陽介、宇都宮慎一、千葉秀之. 血管撮影装置の装置差がステント強調画像の X 線量に与える影響. 第 31 回日本心血管インターベンション治療学会中国四国地方会. 岡山 (2025.9.6-7)
11. 小菊奈都子、小田真由美、植田菜緒、池田富美子、中嶋利恵、渡辺真由美、畑地登志子、松岡欣也、佐川庸. マンモグラフィ時における受診者の温冷感の評価: 室温と診療放射線技師の手の温度および体温との関連について. 第 22 回日本乳癌学会中国四国地方会. 高松 (2025.9.26-27)
12. 渡辺真由美. 「原子力災害時の避難退域時検査及び簡易除染」「原子力災害時の避難退域時検査」. 原子力災害時の医療活動研修. 八幡浜 (2025.10.28)
13. 曾我部翔、伊藤直起. 3D TSE において phase partial fourier が SNR に及ぼす影響. 第 53 回日本放射線技術学会秋季学術大会. 札幌 (2025.10.17-19)
14. 小菊奈都子、小田真由美、植田菜緒、池田富美子、中嶋利恵、渡辺真由美、畑地登志子、松岡欣也. マンモグラフィにおける痛みの要因解析. 第 63 回全国自治体病院学会 in 群馬. 群馬 (2025.10.30-31)
15. 小菊奈都子、小田真由美、植田菜緒、池田富美子、福永朱、中嶋利恵、渡辺真由美. アンケートから始まった患者サービス向上・医療の質の改善・多職種連携の取り組み. 第 61 回愛媛県立病院学会. 松山 (2025.11.15)
16. 小菊奈都子、植田菜緒、小田真由美、池田富美子、福永朱、中嶋利恵、渡辺真由美. マンモグラフィにおけるポジショニング向上の取り組み. 第 61 回愛媛県立病院学会. 松山 (2025.11.15)
17. 福永朱、植田菜緒、三宅宜雅. 骨密度測定装置における測定方法の違いが再現性に与える影響について. 第 61 回愛媛県立病院学会. 松山 (2025.11.15)
18. 宇都宮慎一. 四国初?の 3D ラボが導く心血管インターベンション. Alliance or Revolution and Interventional Cardiology Advancement 2025. 福岡 (2025.11.21-23)
19. 山中裕介. 黒色便. 第 8 回中予救急画像研究会. 松山 (2025.11.29)
20. 森山和俊、武智祐誠. 左上下肢麻痺. 第 8 回中予救急画像研究会. 松山 (2025.11.29)
21. 河野敦、宇都宮慎一. X 線管保護を目的とした撮影条件最適化の検討. 第 127 回日本循環器学会四国地方会. 徳島 (2025.12.6)